

かがや

7月 1日号

- P.2~3 同和問題啓発強調月間
- P.4 社会を明るくする運動
- P.5 市民表彰・水害に備えて
- P.6~7 運動会
- P.8 障害基礎年金・トピックス
- P.9~17 お知らせ
- P.18 あそぼ~児童センター
- P.19 曇りのち晴れ・クイズ・散歩道
- P.20 まちのニュース・元気をパチリ



おじいちゃん、
おばあちゃんと

楽しく交流

6月7日、春日公園で行われた「春日幼稚園世代間交流」
関連記事を14ページに掲載しています。

自分らしく生きられる社会に 7月は同和問題啓発強調月間です

私たちは、だれもが自分らしく、心豊かに生活していきたいと願っています。

しかし現在、私たちの周りにはさまざまな差別や偏見があります。同和問題もその一つです。

これまで、同和問題の解消に向けてさまざまな取り組みが行われてきましたが、今だに差別はなくなっていないです。

私たちは知らず知らずのうちに差別に同調したり、無関心になっただけではいけないでしょうか。

差別のない、明るい未来を築くためには、人の話やうわさ話、迷信などをうのみにせず、私たち一人ひとりが事実を知り、ものごとを正しく理解し、そして行動することが重要です。

※ 県は、昭和44年7月10日に「同和对策事業特別措置法」が施行されたことを受けて、毎年7月を同和問題啓発強調月間と定めています。

同和問題とは

江戸時代に、武士階級が、封建制度を維持するために身分制度をつくりまし

た。武士階級は、民衆の不満をそ

らすため、身分によって住むと

ころや職業、行動を制限するな

ど、人々のあいだ

に意図的に差別意識をつ

くりだしてきたのです。これが同和問題の始まりといわれています。

明治時代になって、制度上の差別はなくなりまし。しかし、人々の心に根付いた差別意識はなかなか消えず、現在もさまざまなかたちの差別や偏見が残っています。



同和問題は、そのうち自然となくなるものなの？

「何も知らない人にわざわざ教える必要はない」「寝た子を起こすな」「私自身は差別をしていないから関係ない」という人がいます。本当にそれでいいのでしょうか。

もし、何も知らない人が、誤った情報を事実として受けとめてしまったら、そこからまた新たな差別が生まれてしまうのです。

私たちの身近に存在する差別に対し、「放っておけばよい」「関係ない」という考えでは、いつまでたっても差別はなくなりません。

私たち一人ひとりが、同和問題や人権問題について正しい知識を持ち、差別解消に向けて行動を起こさなければならぬのです。

差別をなくすために

私たちのまわりには、同和問題をはじめとしたさまざまな人権問題があります。市は、これらを解決していくための指針とするた

め、「人権教育・啓

発推進法」

や「人権教育のた

めの国連10年行動

計画」などを

行動計画を作り、積極的に人権教育・啓発を進めています。

何もせずに放っておいては、いつまでも差別はなくなりません。

「差別は許さない」「差別をなくすために積極的に行動しよう」という姿勢で、差別のない明るいまちをみんなで築いていきましょう。



しない、させない、許さない 身元調査は人権侵害

筑紫地区4市1町は、「身元調査お断り運動」を進めています。

結婚差別や就職差別を助長しているのが、この身元調査です。

身元調査とは、結婚相手や就職希望者の出身地や家柄などを調べるもので、その多くは同和地区出身かどうかを調べるために行われています。

本人の知らないところで、うわさや中傷などが事実として伝えられてしまっています。これは、重大な人権侵害です。

たとえささいなことでも、また、善意のつもりであっても、身元調査を求めたり、それに答えたりすることは、決して許されるべきではありません。

読みましたか

人権啓発冊子「ひまわり」

市は、人権問題を正しく理解してもらうため、毎年、啓発冊子「ひまわり」を作っています。

特に、今年の「ひまわり第10集」は、県の同和問題に関する啓発広報コンクールで「入選」を受賞しました。

6月15日号の市報と一緒に各家庭にお配りしていますので、この機会にもう一度読み返し、家族などで人権問題について話してみませんか。



参加しませんか

県や市は、強調月間中に、同和問題や人権問題についての理解を深めてもらうため、啓発活動を行います。

私たちの身近にある同和問題やさまざまな人権問題について、一緒に考えてみませんか。

“同和問題を考える” 一人芝居・コンサート

市民を対象に、同和問題についての理解を深めていただくため、一人芝居を上演します。

また、同日同会場において、子育てネットワーク春日主催のコンサートも開かれます。

日時 7月6日(土)
午後1時30分～4時30分
(受付1時10分～)

場所 ふれあい文化センターサンホール (大谷6-24)

内容 ▷一人芝居「母さん笑って」 出演 小林 泉さん (女優)
▷コンサート 出演 健ちゃんバンド



＜昨年のコンサートの様子＞

県同和問題講演会

日時 7月11日(木) 午後1時～4時
場所 クローバープラザ (原町3-1-7)

内容 ▷第1部 講演
「父の、そして私の、あ・い・う・え・お～子どもたちへの思いを～」
講師 坂田真由美さん
▷第2部 人権コンサート
「ふるさとから、いま、伝えたいこと～ぼくたちの仕事～」
出演 彗星舎

福岡県人権啓発情報センター 県民講座2002

同和問題をはじめ、私たちの周りのさまざまな人権問題について考える講座です。

日程・内容
▷ 7月27日(土) 人権全般
▷ 8月24日(土) 同和問題
▷ 9月28日(土) 外国人問題
▷ 10月26日(土) 高齢者問題
▷ 11月16日(土) 障害者問題
▷ 12月21日(土) 子ども問題
▷ 1月18日(土) 人権全般・まとめ

時間 午後1時～4時20分
会場 県人権啓発情報センター視聴覚研修室 (クローバープラザ7階)
募集人員 各100人 (申込先着順)
参加費 1回200円
申込方法 各開催日の1週間前までに、電話かファックス、Eメールで、住所、氏名、電話番号、ファックス番号、受講希望講座を伝える
申込・問い合わせ先 県人権啓発情報センター事業課
(〒816-0804原町3-1-7クローバープラザ7階)
☎(584)1271・☎(584)1273
Eメール f-jinken@mbf.sphere.ne.jp

街頭啓発

西鉄春日原駅前やJR春日駅前など市内各所で市民に啓発物品の配布を行い、差別のない明るいまちづくりを呼びかけます。

期間 7月1日～31日

私たちの身近にある差別

残念ながら、今でも、同和地区出身というだけの理由で不当な扱いを受けるといった差別が行われています。



△結婚差別

同和地区出身という理由で結婚を断られたり、つきあいを禁じられたりすることがあります。



△就職差別

本人の能力や適性とは無関係に、就職を拒否されることがあります。



△インターネットによる差別

インターネット掲示板などに、差別を助長する内容が書き込まれる問題が起きています。

”社会を明るくする運動“を積極的に進めます

今年度統一標語

「ふれあいと対話が築く 明るい社会」

7月は「社会を明るくする運動」の強調月間です。

「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、犯罪や非行のない明るい社会を築いていこうという全国的な運動です。

福岡県警察本部の統計では、平成13年度に県下で補導された少年は9,157人。うち刑法犯少年は8,239人にのぼり、全国第5位となっています。

また、近年、少年による強盗、傷害事件が増加するなど凶悪化、粗暴化の傾向も見られ、シンナー、覚せい剤などの乱用も深刻な問題になっていきます。

住民一人ひとりが、この実態を認識し、地域ぐるみで健全な環境づくりに心がけましょう。

また、罪を犯した人たちが非行少年の立ち直りを温かい目で見守り、援助の手をさしのべ、明るい社会を作っていくきましょう。

(筑紫保護区保護司会)

”社会を明るくする運動“ 全国公募標語入賞作品

最優秀賞

「あやまちに 気付く勇氣と やめる意志」

金津美智子(東京都)

優秀賞

「過ちは 二度とさせない 社会の輪」

熱田みちる(岡山県)

特別賞

「信じてる 君のがんばり 立ち直り」

波田野伸子(千葉県)

優秀賞

「見つめよう 歩いた道より 進む道」

小島美幸(北海道)

(敬称略)



私たちのまちの保護司

現在30人の保護司が、罪を犯したり、非行に走ったりした人が立ち直り、社会で立派に更生するよう手助けをしています。

また、地域で、特に青少年の非行防止と健全育成のための活動を行っています。

身近に犯罪・非行や、覚せい剤・シンナーの乱用などで困っている人は、気軽に近くの保護司にご相談ください。

	氏名	住所	電話
1	しろすず 繁則	春日2丁目	591-5666
2	さとう 大祐	千歳町2丁目	591-1956
3	たけなが 健二郎	春日公園7丁目	591-3246
4	いわさき 那智子	宝町2丁目	581-7927
5	のの 重隆	須玖南6丁目	591-2650
6	さかい 美恵子	須玖南6丁目	581-5505
7	せき 弘子	須玖北6丁目	591-2883
8	おにくら 美恵子	須玖北8丁目	573-2468
9	くぼ 三男	昇町5丁目	591-7641
10	てし 正徳	昇町3丁目	591-5385
11	おおうち 弘	下白水北5丁目	592-3037
12	かつの 幸正	上白水	591-7987
13	ながはま 智基	上白水	571-5163
14	さきふら 善之	上白水	592-8133
15	かなどう 正芳	上白水	571-0178
16	ふじい 卓	上白水	571-3083
17	たけべ 四朗	上白水	581-5841
18	やつだ 泰幸	紅葉ヶ丘東3丁目	593-4717
19	おおつ 敦	紅葉ヶ丘東3丁目	501-2862
20	いずみ 安和	塚原台2丁目	595-1100
21	かたの 明子	松ヶ丘2丁目	596-6326
22	かわぐち 俊秀	若葉台西3丁目	582-3520
23	こだま 糸子	ちくし台5丁目	574-0275
24	たけすえ 政利	桜ヶ丘8丁目	582-3802
25	たけすえ 澄子	日の出町2丁目	571-4324
26	いのうえ 芙貴子	岡本2丁目	581-6553
27	みやま 一夫	岡本3丁目	591-5257
28	かなどう 義明	岡本5丁目	572-9601
29	くぼい 繁美	小倉5丁目	591-8459
30	みや原 憲年	小倉東2丁目	571-6208

(敬称略)

推薦してください 市民表彰

市は、毎年11月に表彰式を行い、市政振興に寄与した人や市民の模範となる人などを表彰しています。

表彰には、「自治功勞表彰」、「自治表彰」、「市民表彰」、「特別表彰」の4つがあり、このうち、地域社会の発展に貢献したり、様々な分野で活躍したりしている市民を幅広く表彰するのが「市民表彰」です。

今年度から、この「市民表彰」の受賞者については、市民の皆さんや市内の各種団体からも推薦していただくことになりました。

皆さんの周りで、この表彰に値すると思われる人があれば、ぜひ推薦してください。

なお、推薦の対象は、その分野に応じて、市民功勞表彰、市民活動表彰、市民文化賞、市民スポーツ賞の4区分となっています。

推薦の区分・対象

○市民功勞表彰

- ▷市や国県から依頼され、地域の振興や市政の発展などに協力し、功績があった人
- ▷公共的団体の役員などとして、地域の振興や市民生活の向上などに功績があった人
- ▷市に100万円以上（団体は300万円以上）の金品または不動産の寄附をした人や団体（例外もあります）
- ▷地域福祉の充実、地域産業の発展、市民生活の向上などに貢献し、功績があった人や団体

○市民活動表彰

- ▷事故や災害の際に、人命を救助した人や、被害の拡大防止に貢献した人や団体
- ▷社会福祉、環境保全、交通安全、防犯、保健医療、国際交流などの分野でボランティア活動に努め、功績があった人や団体
- ▷文化、スポーツなどの市民活動の指導者として功績があった人
- ▷奉仕内容や善行などが他の模範になるとと思われる人や団体

○市民文化賞

- ▷全国規模以上の権威ある大会で活躍し、市と市民の誇

りとなる人や団体

- ▷伝統文化の保存に功績があった人や団体
- ▷学術、芸術・文化活動において、全国的に高い評価を受けている人や団体

○市民スポーツ賞

- ▷全国規模以上の権威ある大会で活躍し、市と市民の誇りとなる人や団体
- ▷スポーツ活動において全国的に高い評価を受けている人や団体

※ 市民文化賞と市民スポーツ賞は、市民か市にゆかりのある人や団体を対象とし、プロ・アマを問いません。

なお、それぞれの推薦区分ごとに活動年数などの要件がありますので、推薦要領で確かめてください。

推薦方法 7月31日(水)(必着)までに、指定の推薦書に必要事項を記入して郵送するか直接窓口へ提出する

※ 推薦書（要領）は人事法制課、西出張所（いきいきプラザ内）、ふれあい文化センター、市民スポーツセンター、奴国の丘歴史資料館に置いています。詳しくは、お問い合わせください。

選考 市の表彰審査委員会で基準を満たすかどうか審査したうえで決定する

推薦・問い合わせ先 人事法制課総務法制担当



これだけはやっておこう 水害に備えて

水害などの自然災害は、いつ起こるかわかりません。万が一の時のため、日ごろからきちんと備えておきましょう。

日ごろからの備え

- ▽避難所・避難路の確認
- ▽家の点検（屋根の雨もり、雨どいや側溝の詰まりなど）
- ▽家の周囲や近所の危険な場所の確認（増水・がけ崩れなど）
- ▽非常持ち出し品の準備（懐中電灯・ラジオ・非常食・現金

- ・預金通帳・救急用品・飲料水・衣類・薬など）
- ▽停電したときの準備（懐中電灯・ろうそく・携帯ラジオ）
- ▽断水したときの準備（飲料水・ふるに水をためる）

- ▽大雨のときの備え
- ▽テレビやラジオで、正確な情報を収集する
- ▽寝るときは、避難できるように身軽で安全な服装で
- ▽家具などを高い場所へ移す

水防工法訓練

春日・大野城・那珂川消防署、春日市消防団、大野城市消防団、那珂川町消防団による合同水防工法訓練が6月9日に行われました。これは、水害に備えて毎年この時期に行われているもので、消防署の指導のもとに行われました。

災害に備えて、実践的な訓練が行われ、シートの上に紐をつないだ土のうを乗せ、土砂くずれを抑える「シート張り工法」と大雨のときに川に沿って土のうを積んでいき、洪水などを防ぐ「積み土のう工法」が行われ



△手際よく土のうを作る消防団員たち

参加者は皆、真剣なまなざしで、訓練に取り組んでいました。

者も楽しんだ校で運動会

いっぱい競技する子どもたちに、観客席の保護者たちから大きな声援と拍手が送られていました。



△お父さん、お母さん 落とさないでね



△みんながんばれ



春日東小学校



＜迫力のエイサー＞



春日南小学校

▷ロックソーラン節でダンス!!



△精一杯の応援



＜最後まで駆け抜ける＞



春日北小学校



△みんなでお魚天国



△しっかりつかまって！



＜ふみ！ふみ！！バンバン！！＞

子どもも保護 市内6小学

6月2日(日)、3日(月)の両日、市内11小学校のうち、6小学校で運動会が開かれました。真夏を思わせる日差しのなか、力

▽横綱登場



◁たまには玉入れ



春日野小学校

▷4段ピラミッド完成



須玖小学校

◁知恵と心を合わせてピヨーン



△親子で須玖小サンパ



▷5・6年生が表現する新しい光めざして

7 運動会



大谷小学校



△ヨイショ！ヨイショ！



△きれいな花でいっぱいになりました



△1年生と地域の人による玉入れ

やっぱらわかる



障害基礎年金

障害基礎年金とは

障害基礎年金は、国民年金加入中などに、病気やケガで障害を負ったときや、20歳前に障害の状態になったときに支給される年金です。

障害基礎年金を受けるには

①初診日の要件

次のいずれかに該当することが必要です。

▽国民年金の加入期間中に初診日があること

▽以前に被保険者だった人で、日本に住所があり、60歳以上65歳

未満の期間に初診日があること

②保険料の納付要件

初診日のある月の前々月までの被保険者期間のうち、保険料を納めた期間（免除期間・学生納付特例期間を含む）が3分の2以上あること。

※ 初診日のある月の前々月までの1年間に保険料の滞納がなければ、3分の2以上の要件を満たしていないにもかかわらず、

※ 20歳前に初診日がある場合は、納付要件はありませんが、本人

の所得によって年金の支給額が制限されます。

③障害の状態の要件

障害認定日、または障害認定日以降65歳になるまでに、政令で定められている障害等級の1級または2級の障害の状態になっていること（身体障害者手帳の等級とは異なります）

※ 障害認定日とは、障害等級を判定する基準日のことです。初診日から1年6か月を経過した日、またはその期間内に症状が固定した日を指します。

障害基礎年金の額

年金額（年間）

▽1級 100万5,300円

▽2級 80万4,200円

なお、障害基礎年金を受けるようになったとき、その人に生計を維持されている18歳未満（18歳到達年度の末日まで）の子、または20歳未満で障害を負っている子がいる場合は、次の額が加算されます。

加算対象の子（年額）

▽1人目・2人目

各23万1,400円

▽3人目以降

各7万7,100円

※ 詳しくは、お問い合わせください。

お問い合わせ先 国保年金課年金担当

7月は現況届の提出月です

20歳前からの障害で障害基礎年金を受けている人や、福祉年金から移行して障害基礎年金を受けている人は、7月が現況届の提出月です。

現況届は、年金を引き続き受けられるかどうかを確認するための大切な書類です。現況届を提出しないと、年金の支給が一時中断されてしまいます。

届出用紙は、7月上旬までに社会保険事務所から自宅に送ら

れてきます。

診断書が同封されている場合は、医師に診断書を書いてもらい、現況届といっしょに提出してください。

提出期限 7月31日(水)

※ 年金を受け始めて1年以内の人は、提出の必要はありません。

提出・問い合わせ先 国保年金

課年金担当

トピックス リサイクル社会を目指して

市は、環境に負担の少ないリサイクル社会を目指して様々な事業を行っています。

春のクリーン作戦

5月26日、市内全域でクリーン作戦が行われ、子どもからお年寄りまで多くの人々が参加し、みんなで空きカンやゴミ拾いなどに汗を流しました。

この日回収されたたくさんの空きカンなどは、春日大野城リサイクルプラザに集められ、再利用されます。

ご協力ありがとうございました。



春のガレージセール

6月9日、市役所駐車場で市生活環境組合連合会による家庭の遊休品をリサイクルするためのガレージセールが行われました。

暑期中、132店が出店し、多くの人々が、掘り出し物を見つけようと訪れていました。

昼ごろにはすでに売り切れの店も出てきて、今年も大盛況に終わりました。



お知らせ Information



7月14日(日)は使えません 屋外50mプール

春日市水泳大会のため、市民スポーツセンターの屋外50mプールの一般利用ができません。

日時 7月14日(日)

午前9時～午後3時(予定)

※ 大会終了後は一般利用できません。

問い合わせ先 スポーツ課

☎(915)3500

見にきませんか 春日市で国際サッカー大会

福岡県サッカー協会と春日市サッカー協会は、「春日市・グアム友好杯アンダー16国際サッカー大会」を開催します。

たぐさんの応援をお願いします。

日程 7月24日(水)～30日(火) (少雨決行)

決行)

時間 午後5時～9時
場所 白水大池公園多目的広場
(下白水209)

問い合わせ先 NPO法人春日イ

ーグルス 白水

☎(595)5197(☎兼用)



春日市オープン交歓 バドミントン大会

筑紫地区内のチームと対戦してみませんか。

日時 8月4日(日)午前9時15分～

(受付 午前9時～)

場所 市民スポーツセンター2階

競技場(大谷6-28)

対象 市内に居住または通勤して

いる人(学生を除く)、ま

たは春日市バドミントン協

会の会員

種目(いずれもA、B、Cクラス)

▽男子ダブルス

▽女子ダブルス

▽混合ダブルス

※ 申し込みは一人につき1種目

に限りです。

定員 130人程度(申込先着順)

※ 参加者数により種目(クラス)

を変更する場合があります。

参加料 一人1,200円

申込方法 7月19日(金)(必着まで

に、ハガキに住所、氏名、

年齢、性別、電話番号、出

場種目(クラス)を書いて送

る

申込・問い合わせ先 山崎幸子(〒

816-0872 桜ヶ丘3-

73-1-801)

☎(571)7303

夏休み水泳教室 参加者募集

小学生低学年水泳教室

泳ぎに自信のないみんな大集合。

対象 小学1～3年生までの水の

苦手な児童

日程 7月30日(火)～8月30日(金)

(8月13、20日を除く毎週

火・金曜日 全8回)

時間 午後1時～3時

幼児水泳教室

暑い時期に水に慣れさせておき

ませんか。親の入室はありません。

対象 水の苦手な4歳～未就学児

日程 8月2日(金)～8月30日(金)

(8月14日を除く毎週水・

金曜日 全8回)

時間 午前10時～正午

ナイトピクス教室

音楽に合わせて水中で楽しく身

体を動かします。

対象 18歳以上の人

日程 8月3日(土)～9月21日(土)

(毎週土曜日 全8回)

時間 午後7時～9時

バラエティー水泳教室

背泳ぎ、平泳ぎにも挑戦してみ

ませんか。

対象 18歳以上で15m以上クロウ

ルで泳げる人

日程 7月31日(水)～9月25日(水)

(8月14日を除く毎週水曜

日 全8回)

時間 午前10時～正午

メンズバラエティー教室

対象 18歳以上の男性

日程 8月9日(金)～9月27日(金)

(毎週金曜日 全8回)

時間 午後7時～9時

定員 20人(ナイトピクスのみ30

人)

※ いずれも申込多数の場合は抽

選し、結果は当選者にもみ通知

します。

参加費 2,000円

場所 市民スポーツセンター温水

プール(大谷6-28)

申込方法 7月14日(日)までに、電

話かファックスで希望する

教室名、郵便番号、住所、

氏名(ふりがな)、年齢(学

年)、性別、電話番号、当

プール教室参加経験の有無

を伝える

申込・問い合わせ先 スポーツ課

温水プール担当

☎(915)3500

☎(585)1634

見直そう ゴミの出し方

金属類

今回は、金属製品などの出し方について説明します。

▽鍋やかんなどの金属類は、指定袋「陶器・金属類」に入れて出してください。

▽指定袋に入らない大きさのものや、重量が5kgを超えるものは出せません。粗大ゴミとして、市に収集(有料)してもらいましょう。

▽刃物などは紙や布に包んで出してください。

▽クリーニング用の針金製のハンガーはひもで束ねて出してください。

ゴミ出し日 毎月、第2回目の指定された曜日の午後10時までに出す

出す場所 地域で決められた路上ステーションか不燃物置場

(環境対策課)



小学生ソフトテニス教室 受講生募集

将来、地域を代表して活躍できるように選手への養成も目指し、小学4・5年生を対象に、ソフトテニス教室を行います。

初めての人で、ラケットを持っていない人には、お貸しします。気軽に運動を楽しんでみませんか。

日時 毎週月・水・金曜日
午後8時30分～10時

※ 8月5日(月)から始めます。

場所 市民スポーツセンター(大谷6-28) または若葉台中央公園テニスコート(若葉台西3-4-1)

定員 男女各5人(申込先着順)

受講料 3,000円(スポーツ安全保険料、ボール代など)

講師 長野博美さん(財日本体育協会B級指導員)

申込方法 7月10日(水)～7月15日(月)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 長野博美さん(571)5615

対象 60歳以上の入

日程 8月8日(水)～9月26日(木)

毎週木曜日(全8回)
午前10時～正午
市民スポーツセンター温水プール(大谷6-28)

定員 30人(申込多数の場合は抽選)

※ 結果は当選者のみお知らせします。

参加費 1,500円

講師 宮迫真紀さん(健康運動指導士エプロン・アクアインストラクター)

申込方法 7月19日(金)午後5時までに、電話か直接窓口で申し込む

申込・問い合わせ先 高齡障害課 高齡担当

健康教室

福岡徳洲会病院の医師などによる、わかりやすく、ためになる健康教室です。予約は不要で、だれでも参加できます。

日時・テーマ・講師

▽7月5日(金) 「ストレスをためこまない生活」

▽7月10日(水) 「心の病気」

▽7月19日(金) 「ころばぬ先の体力強化」

▽7月26日(金) 「胃腸にやさしい食事」

▽7月26日(金) 高橋雅子さん(管理栄養士副室長)

時間 午後2時30分～3時30分

場所 福岡徳洲会病院センター6階講堂(須玖北4-5)

問い合わせ先 福岡徳洲会病院健康管理センター

(573)6622

募集人数 20人(申込先着順)

対象 60歳以上の入

日程 8月8日(水)～9月26日(木)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

募集人数 20人(申込先着順)

対象 60歳以上の入

日程 8月8日(水)～9月26日(木)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

募集人数 20人(申込先着順)

対象 60歳以上の入

日程 8月8日(水)～9月26日(木)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

募集人数 20人(申込先着順)

対象 60歳以上の入

日程 8月8日(水)～9月26日(木)

持ってくるもの 母子手帳、エプロン、三角巾、託児に必要な物(名前を書いておく)

費用 200円(実習材料費)

申込方法 7月12日(金)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課

(501)1134

健康教室

市内のウォーキングコースを一緒に回りませんか。

歩きやすい服装(帽子)と運動靴で、水筒などを持ってお集まりください。

日程・コース

▽7月9日(火) 大谷レイクタウンコース

▽8月6日(火) 春日公園コース

▽9月10日(火) 岡本遺跡コース

※ いずれも、自分の体力に合わせ、6・5kmコースか4kmコースを選べます。

所要時間

▽6・5km 1時間30分程度

▽4km 1時間程度

受付時間 午前8時45分～9時

※ いつもより受付時間が早まっています。

集合場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

※ 小雨決行。なお大雨の場合はプラザ内でストレッチ体操やウォーキング指導を行います。

問い合わせ先 健康課

(501)1134

参加しませんか 健康ウォーク

市内のウォーキングコースを一緒に回りませんか。

歩きやすい服装(帽子)と運動靴で、水筒などを持ってお集まりください。

日程・コース

▽7月9日(火) 大谷レイクタウンコース

▽8月6日(火) 春日公園コース

▽9月10日(火) 岡本遺跡コース

※ いずれも、自分の体力に合わせ、6・5kmコースか4kmコースを選べます。

所要時間

▽6・5km 1時間30分程度

▽4km 1時間程度

受付時間 午前8時45分～9時

※ いつもより受付時間が早まっています。

集合場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

※ 小雨決行。なお大雨の場合はプラザ内でストレッチ体操やウォーキング指導を行います。

問い合わせ先 健康課

(501)1134

学校週5日制 土曜日はこう過ごす

福岡県人権啓発情報センター「ヒューマンアカディア」(原町3-1-1)アクトパープラザ7階

同和問題をはじめとする人権問題についての歴史をさまざまに資料や写真、絵画、映像などを使ってわかりやすく展示しています。

差別の歴史を正しく理解して、人権問題について考えてみませんか。

また、図書やビデオの貸し出しもできます。

開館時間 午前9時30分～午後5時

休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日のときはその翌日)、12月29日～1月3日

問い合わせ先 (財)福岡県人権啓発情報センター

(584)1271



健康・保健

離乳食教室 参加者募集

6～8か月の子どもがいる人を対象にした離乳食教室です。

離乳食の作り方や進め方など、離乳中期以降の話が中心です。

無料の託児(要申し込み・先着20人)も行います。気軽に参加ください。

日時 7月16日(火)

午後1時30分～3時30分

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

募集人数 20人(申込先着順)

対象 60歳以上の入

日程 8月8日(水)～9月26日(木)

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

募集人数 20人(申込先着順)

対象 60歳以上の入

日程 8月8日(水)～9月26日(木)



食生活改善推進員養成講座 参加者募集

ボランティアで、家庭や地域で食生活改善の普及に取り組んでみたいと考えている人のための「食生活改善推進員」養成講座です。

日程

▽8月21日(水) 開講式・オリエンテーション

▽9月4日(水) 栄養の基礎知識

(調理実習)

▽10月2日(水) 生活習慣病とは

(調理実習)

▽11月 食品衛生の話(保健所)

▽11月16日(土) いきいきフエスタ

準備

▽11月17日(日) いきいきフエスタ

▽11月〜3月 ボランティア体験

▽12月4日(水)・1月22日(水) 健康

と運動について(実技)

▽2月5日(水) 生活習慣病とは

(調理実習)

▽3月19日(水) 食生活改善推進会

との交流会

時間 午前10時〜正午

(受付は9時45分〜10時)
※ 調理実習の日は、午後1時からです。

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

費用 実費(調理材料費)

定員 40人(申込先着順)

申込方法 8月9日(金)までに電話

で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

いきいき健康セミナー C型肝炎について

今年度から、成人健診で肝炎ウイルス検査が始まります。これに

先だち、肝臓がんの原因の約8割を占める「C型肝炎」についての講演会を行います。

参加は無料で、予約も不要です。

日時 7月16日(火)

午後1時〜3時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

講師 大西昭彦さん(大西内科クリニック院長)

お問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

健康度測定 さあ健康にチャレンジ

自分の健康度合いを測定して健康づくりに役立ててみませんか。

専門の健康運動指導士があなたに合った正しい運動方法を指導します。

対象 市内に居住または勤務する20歳以上の人

日時 7月6日(土)・25日(木)

午前10時〜午前11時

場所 いきいきプラザ健康度測定室(昇町1-120)

内容

▽診察・肥満度チェック

▽最大酸素摂取量の測定

※ 自転車エルゴメーターを約16分間こぎます。

▽健康度の評価

※ 事前に、市で行う基本健康診査または同程度の内容の健康診断を受けることが必要です。

お問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

定員 30人(申込先着順)
料金 2,100円
申込方法 電話で申し込む
申込・問い合わせ先 健康課
☎(501)1134

子育て教室

1歳未満の子ともその親の交流の場です。今月のテーマは「ファミリーサポートセンターの紹介」です。気軽に参加ください。

日時 7月17日(水)

午前10時30分〜正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

持ってくるもの 母子健康手帳

お問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

児、成長発達、予防接種などについて保健師・栄養士・保育士が相談に応じます。

場所・日時

▽いきいきプラザ(昇町1-120)

7月23日(火)

受付 午前10時〜11時

▽須玖児童センター(須玖南1-91)

7月9日(火)

受付 午前10時〜11時30分

※ 8月以降の日程は、健康力レ

ンダーが市民カレンダーを見て

ください。

持ってくるもの 母子健康手帳

お問い合わせ先 健康課

☎(501)1134



みてみてきて エッセイ

チェコ民族音楽と舞踊

ペンネーム T

3月3日、ふれあい文化センターでチェコ国立国軍オンドラーシュ民族音楽舞踊団の公演がありました。

団員の半数は18歳から22歳までのチェコ国内から集まった精鋭たちです。舞台では、アヒルや羊に扮した登場人物が東欧独特の明るく軽快なダンス「ポルカ」を披露したり、結婚式やお祝いの踊りを踊ったりして、観客を楽しませてくれました。

特に今回の公演は音楽教室に通っている市内の子どもたちが招待され、チェコ民族音楽舞踊の真髄に触れることができました。

また、39人の団員は、春日市国際交流協会の支援でこの公演の前後、ホームステイして受け入れ家族とともに観光地を訪れるなど、日本文化に触れました。

団員の半数以上は英語を話せたので、意思疎通ができ、交流を深めることができました。英語は本当に世界の共通語ですね。「もう少し英語を勉強しておけばよかった」と残念がるホストファミリーもあったようです。

来年2月には、同じ東欧ルーマニアの民族音楽舞踊団の公演が予定されており、今から楽しみにしています。

エッセイ 募集中

ハガキに題名、住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。とく名やペンネームも可。

なお、編集の都合で、原文を要約したり、表現を変えたりすることがあります。あて先 〒816-8501春日市役所

広報担当「エッセイ」係

掲載した人には図書券(500円分)を呈呈します。

みてみて きいて!

お誕生日おめでとう



古賀 潜太郎ちゃん(光町)
平成13年7月27日生



江藤 謙汰ちゃん(上白水)
平成12年7月9日生



三穂野 真琴ちゃん(宝町)
平成13年7月25日生



山下 文之ちゃん(ちくし台)
平成11年7月8日生



小津和 莉子ちゃん(喜台)
平成13年7月2日生

無料原爆健康診断 対象が拡大されました

法律の改正により、新たに長崎の爆心地から半径12km以内の区域が健康診断特別区域に指定されました。原爆が投下された時にこの区域内にいた人やその胎児だった人は、申請して認められると「第2種健康診断受診者証」が交付され、年1回の無料健康診断が受けられるようになります。

対象区域や申請方法など、詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ先
▽筑紫保健所健康増進係
☎(513)55833
▽県健康対策課
☎(643)3270

体観測所)では、毎月星の観望会を行っています。みなさんの参加をお待ちしています。
日時 7月20日(出)
午後8時15分～10時
※ 天候によっては野外活動場内の多目的ホールで星の学習会を行います。

場所 春日市野外活動場星の館
(大野城市牛頸)2374-2
参加費
▽高校生以上 2000円
▽中学生以下 1000円
定員 20人程度(申し込み多数の場合は抽選)

※ 中学生以下の参加は保護者の同伴が必要です。
申込方法 7月12日(金)までに電話で申し込む
申込・問い合わせ先 スポーツ課
☎(57)3234

星の観望会

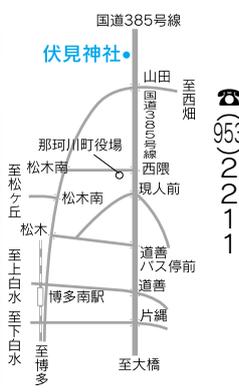


春日市野外活動場内星の館(天)

岩戸神楽を見にきませんか 伏見神社の祇園祭

伏見神社の祇園祭で奉納される「岩戸神楽」は、「天の岩戸」など

の神話に由来する舞を中心に進めていく見せ場の多い神楽です。18種の舞のうち、「荒神」や「問答」に登場する鬼に赤ちゃんを抱いてもらおうと元気に育つといわれています。
ぜひ一度ご覧ください。
日時 7月14日(日)
午後7時30分ごろ
場所 伏見神社(那珂川町山田)
※ 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
問い合わせ先 那珂川町役場企画課
☎(953)2211



資格・試験

宅地建物取引主任者資格試験

試験日 10月20日(日)
受験申込書配布期間 7月8日(月)～8月2日(金)
申込期間 7月29日(月)～8月2日(金)

※ 受験申込書の配布場所や申込方法など詳しくはお問い合わせください。
申込・問い合わせ先 (財)福岡県建築住宅センター(アクロス福岡東オフィス5階)
☎(737)8013

募集

第2回福岡県ねりんスポーツ文化祭地区大会参加者募集

スポーツや文化活動を通じて高齢者の生きがい・仲間・健康づく

りを目指す「第2回福岡県ねりんスポーツ文化祭」が11月16日(出)19日(火)に開催されます。その福岡地区大会です。奮ってご参加ください。
対象 県内在住の60歳以上の(人)昭和18年4月1日以前に生まれた人

種目・開催日・会場
▽卓球 10月25日(金) 粕屋町総合体育館
▽ゲートボール 8月24日(出) 篠栗町総合運動公園
▽ペタンク 9月21日(出) 古賀市立球技場
▽グラウンドゴルフ 9月11日(水) 須恵町運動公園
▽ソフトバレーボール 9月1日(日) 宗像ユリックス
▽囲碁・将棋 10月26日(出) 太宰府天満宮

※ 申込期限・方法、会場所在地など詳しくはお問い合わせください。
問い合わせ先 高齢障害課高齢担当

市営住宅入居待機者募集

市営住宅の入居待機者を募集します。待機者は、9月～平成15年8月までに空室が生じた場合に入居できます。

申込資格など詳しくは、案内書をご覧ください。

案内書配布・申込期間 7月1日

(月)～31日(水)

※ 案内書は、市役所厚生課、いきいきプラザ(昇町1-120)で配布します。

申込・問い合わせ先 厚生課

AFS年間派遣プログラム留学生募集

1年間、ホームステイしながら現地の高校に通う留学制度です。

異文化体験を通して国際相互理解を深めませんか。

今回は、32の国と地域への留学を予定しています。

出発予定

▽第1回 平成15年1月～4月

▽第2回 平成15年7月～9月

対象 平成14年4月時点で高等学校、高等専門学校、専修学校、高等専修課程の1、2年に在学する人

募集人員 417人

選考

▽1次選考 筆記試験、グループ面接、グループディスカッション

▽2次選考 書類審査

申込方法 第1回は7月12日(金)、第2回は9月13日(金)までに

申込用紙を提出する

※ 詳しくは、お問い合わせください。

申込・問い合わせ先 AFS福岡

事務所 齋藤

☎(02)2005

Eメール info-tukuoka@afs.or.jp

<http://www.afs.or.jp/>

第7回「筑陽学園写真展」作品募集

筑陽学園の中学・高校生と一緒に「中高生から中高年の方までの写真展」に参加しませんか。

だれでも応募でき、作品は無審査で展示します。

題材 自由

写真の規格 白黒またはカラー

プリント(デジタル可)で、2Lから四ツ切サイズまで

※ 組作品は同一主題で4枚までとします。

応募上の注意

▽作品は、額縁入りでも、パネルにしたものでも可

▽応募は一人6作品まで

展示期間 9月5日(木)～13日(金)

※ 応募方法など、詳しくはお問い合わせください。

応募・問い合わせ先 筑陽学園写

シモン

真展係 車

☎(02)7361

ふれあいキャンパス参加者募集

市社会福祉協議会と市知的障害者育成会が行なう、ふれあいキャンパスです。

いろいろな体験ができる、楽しい日帰りキャンプです。

期日 8月20日(火)

場所 グリーンピアながわがわキャンプ村(那珂川町五ヶ山6)

4(8)

集合場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

対象

▽市内に住む小学4年生～高校生で、8月10日(土)、9月7日(土)の交流会に参加できる人

▽小学1年生～高校生の障害者で、7月27日(土)、8月3日(土)、8月10日(土)、9月7日(土)の交流会に参加できる人

※ 小学1～3年生までは、保護者の同伴が必要です。

参加費 500円

定員 40人(申込先着順)

申込方法 7月24日(水)までに電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉担当

☎(581)7225

☎(581)7258

第48回日本母親大会in福岡

「生命を生みだす母親は、生命を育て、生命を守ることをのぞみます」をスローガンに日本母親大会を行います。

素晴らしい明日を子どもたちに手渡すために、参加しませんか。

日時・場所・内容

○7月27日(土)

午後0時30分～5時

▽九州大学箱崎キャンパス(福岡市東区箱崎6-10-1)

▽分科会(子どもの教育・平和・女性の地位向上など)

○7月28日(日)

午前10時～午後3時30分

▽西日本総合展示場(北九州市小倉北区浅野3-8-1)

▽記念講演

「アフガンのものいわぬ民とともに」

講師 中村 哲さん(医師・ベシヤール会現地代表)

参加費 2,500円(1日)

※ 送迎バスを運行します。詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 筑紫朝倉地区母親大会実行委員会 足立

☎(571)3166



講演

なるほど選挙



来年4月に、県知事・県議会議員選挙と市長・市議会議員選挙が行われます。

それに向けて、今回から投票する際の注意点などについて連載していきます。

投票時間

投票は、仕事や用事のある人でも投票しやすいように、投票日の午前7時から午後8時まで行えます。

選挙権を持つ人には、あらかじめ「投票所入場整理券」と一緒に、投票所の地図もお送りします。「投票所の場所がわからず、探しているうちに投票時間を過ぎてしまい、投票できなかった」ということがないように、投票所は事前に確認してください。

また、終了時刻の午後8時までに投票所の敷地内に着いていても、投票所(小学校の体育館)内に入っていないければ投票することができません。

投票には、時間に余裕をもつて出かけましょう。

※ 事情があつて、投票日に投票できない人は、「不在者投票」ができます。

次回は、この「不在者投票」について説明します。



森山 理央ちゃん (惣利)
平成13年7月14日生



武末 拓十ちゃん (須玖北)
平成12年7月31日生



長谷川 梨ちゃん (一の谷)
平成11年7月3日生



野中 梨那ちゃん (岡本)
平成13年7月4日生

9月生まれのお子さん募集中
写真は、お子さんの顔が大きく写っているもので、裏にお子さんの氏名(ふりがな)、生年月日、住所、電話番号を書き、広報担当まで郵送してください。
対象は3歳までで、8月3日までの到着分の中から抽選で決定します。

パーキンソン病講演会

パーキンソン病とその治療についての講演会を行います。
参加は無料です。

日時 7月16日(火)
午後2時～4時

会場 筑紫総合庁舎2階大会議室
(大野城市白木原3-1-25)

講師 加来俊磨さん(福岡徳洲会病院神経内科部長)

申込方法 7月12日(金)までに電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 筑紫保健所 保健課健康増進係

☎(513)5583
☎(592)8444

聴きにきませんか 健ちゃんバンドがやってくる

「学習障害」という障害を持つ健志さんは、小学生のころにリズムに関心をもち、中学校の卒業式で家族とバンドを組みコンサート

を行いました。その後県内各地で演奏活動を続けています。
両親の話を交えた元気いっばいのコンサートを聴きにきませんか。
入場は無料で、予約も不要です。

日時 7月6日(土)
午後1時30分～3時(開場午後1時10分)

会場 ふれあい文化センターサンホール(大谷6-24)

問い合わせ先 子育てネットワーク 春春日

☎(572)8740

在宅介護者のつどい

市社会福祉協議会と痴呆などの高齢者をかかえる家族の会「ひだまりの会」による「在宅介護のつどい」を開催します。

痴ほうや寝たきり高齢者などの在宅介護での不安や悩みなどについて一緒に考えてみませんか。
参加は無料で、申し込みも不要です。

日時 7月18日(木)

午後1時～3時
社会福祉センター2階大会議室(昇町3-1-01)

内容 老々介護または病気をもつての介護について

講師 福岡市在宅ケアホットライン担当職員

※ 託老も行います。希望者は、7月17日(水)までに電話で申し込んでください。

問い合わせ先 春日市社会福祉協議会地域福祉課地域福祉係

☎(581)7225

精神保健福祉家族講演会

7月23日(火)
午後2時～3時30分
筑紫総合庁舎2階大会議室(大野城市白木原3-1-25)

講師 牧 聡さん(牧病院院長)

演題 心の病気の理解と対応についてー精神分裂病を中心にー

申込方法 7月19日(金)までに電話かファックスで申し込む
申込・問い合わせ先 筑紫保健所



講座

親子料理教室

親子で一緒に料理を作り、夏休みの思い出にしませんか。
日時 7月30日(火)
午前10時～午後2時

場所 いきいきプラザ栄養指導室(昇町1-120)

定員 小学生とその保護者15組(申込先着順)

持ちてくるもの エプロン、三角巾

参加費 一人100円

申込方法 7月1日(月)～15日(月)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課
☎(501)1134

おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に遊ぼう

春日幼稚園の園児159人と春日地区の老人クラブ「若水会(白うすみみい)」のお年寄り20人が、6月7日、春日公園で楽しいひとときを過ごしました。

これは、同クラブがこれまで小学生を対象に行ってきた世代間交流活動を幼稚園児にも広げたもの。

この日は、スポーティーな服装で参加したお年寄りが、元気な子どもたちと一緒に踊ったり、遊具で遊んだり大張り切り。

遊んだあと、お弁当を見せ合いながらお昼ご飯も一緒に食べた子どもたちは、「楽しかった。また遊んでほしい」と大喜びでした。



△おばあちゃんのお弁当おいしそー

リサイクル

先方への電話は7月1日以降にお願いします。

【ゆずります】

●キーボード(楽器)▷ヤマハ「ポータートーンPSR-200」●犬用トイレ▷小型犬用▷いずれも無料で▷取りに来られる人▷福岡市(592)6551

【ゆずってください】

●冷凍冷蔵庫▷200ℓ以上▷無料で▷上野(574)1286
●ベビーベッド●リビング用扇風機●壁掛け扇風機▷いずれも無料で▷子育てネットワーク春日事務局(572)8740
●チャイルドシート▷生後4か月から使えるもの●B型ベビーカー▷いずれも無料または安価で▷吉田(593)2315
●自転車用補助イス▷後ろ用▷松隈(090)1197-1430

《このコーナーの掲載希望は》ハガキに、住所、氏名(匿名は不可)、電話番号、品物名(色、サイズ、特徴など詳しく)、有料・無料の別(有料の場合は1万円を上限とする希望価格)などを書いて市役所広報担当に送ってください。

※ このコーナーは、リサイクルを進めるための伝言板です。営利目的での利用はご遠慮ください。
なお、品物の引き取り方法やクレームについては、直接当事者間で話し合ってください。

学校開放講座 県立福岡農業高等学校

「食や農」についての講座です。

日程 7月20日(土)～12月14日(土)

(毎回土曜日 全10回)

時間 午後1時～4時

コース・内容

▽「ハートフル・アグリ」コース
(花、野菜の栽培、みかんの収穫、そば打ちや漬け物作り)
▽「ハートフル・フーズ」コース
(ケッチャップ・パン・ピザ・ジャム・ソーセージ作りなど)

※ 収穫物などは持ち帰れます。
定員 各コース20人(申込多数の場合は抽選)

受講料 各コース9,000円
申込方法 7月10日(水)(必着)までに、往復ハガキにコース名、性別、氏名、年齢、住所、電話番号を書いて送る

申込・問い合わせ先 県立福岡農業高等学校開放講座実行委員会(〒818-0134太宰府市大佐野250)

☎(924)5031

福岡女学院大学公開講座

大学教授が指導する公開講座で、だれでも受講できます。

○ワードの入門から初級へ

内容 文字入力、文書、表、グラフ、ポスターの作成

期間 8月1日(月)～10日(土)(6回)

時間 午前10時～11時30分

○エクセルの入門から初級へ

内容 表、グラフ、関数、データベース機能

期間 8月1日(月)～10日(土)(6回)

時間 午後1時30分～3時

定員 各30人(申込先着順)

受講料 各10,400円

講師 甲木伸一さん(同大学人間関係学部教授)

会場 同大学生涯学習センター(福岡市南区日佐3-42-1)

申込方法 7月19日(金)までに電話で申し込む

※ このほかTOEIC公開テスト対策講座もあります。

場所 春日東小学校ドリムホール

日時 7月10日(水)

午後7時～9時

講師 長阿彌幹生さん(教育文化研究所代表)

申し込み方法 7月5日(金)までに電話かファックスで申し込む

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

問い合わせ先 福岡女学院大学生涯学習センター

☎(575)20903

家庭教育学級 夜間公開講座参加者募集

小・中学生の保護者が子育てについて学んでいる「家庭教育学級」の公開講座です。

11月までに計4回、夫婦で参加しやすいよう夜間に行います。

講師は、お父さん研究や子ども研究、職場研究など、独自の視点で教育文化を研究している長阿彌さんです。

第一回目のテーマは「そのまま聞く」。どうすれば、家庭や地域、職場の中に対立のない心豊かな「なかよし社会」をつくっていけるか、参加者みんなで考えます。

参加は無料で、親子連れでもかまいません。

日時 7月10日(水)

午後7時～9時

講師 長阿彌幹生さん(教育文化研究所代表)

申し込み方法 7月5日(金)までに電話かファックスで申し込む

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121

☎(593)7380

活発な意見交換が行われています 出前トーク「市長と語る」

昨年度から始まった出前トーク「市長と語る」。今年もすでに7地区で開催し、約350人の参加がありました。

出前トークは、まず市長が今年度の主な事業や課題について説明し、その後、参加者との意見交換を行います。毎回、行政に対するさまざまな意見が出て、熱のこもった意見交換が行われています。

7・8月は、次の地区で開催します。気軽にご参加ください。



期日	地区
7月1日(月)	光町
7月5日(金)	小倉東
7月8日(月)	宝町
7月9日(火)	千歳町
7月10日(水)	ちくし台
7月16日(火)	若葉台西
7月17日(水)	上白水
7月18日(木)	下白水南
7月23日(火)	泉
7月25日(木)	天神山
7月30日(火)	下白水北
7月31日(水)	白水ヶ丘
8月1日(木)	白水池
8月27日(火)	塚原台
8月29日(木)	紅葉ヶ丘

会場 各地区公民館

※ 白水ヶ丘地区は、上白水地区公民館で行います。

時間 午後7時～9時

問い合わせ先 行政管理課

第3回九歴講座 吉野ケ里と奴国の金印

吉野ケ里遺跡を通じて、倭(日本)の代表として漢(中国)から金印を賜った奴国の実像に迫ります。受講は無料です。

日時 7月27日(土) 午後1時30分～3時30分

会場 九州歴史資料館(太宰府市石坂4-1-7)

講師 柳田康雄さん(同資料館副館長)

申込方法 7月22日(月)までに、ハガキかファックスで住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 九州歴史資料館広報担当係(〒818-0118 太宰府市石坂4-1-7)

☎(923)0404

☎(923)0448

あなたも料理名人になろう 子ども料理教室

小学2～6年生で包丁を使える人を対象にした料理教室です。

日時・内容・場所

▽1日目 8月27日(火)

午前9時30分～午後1時

「切り方から簡単な料理まで」いきいきプラザ栄養指導室(昇町1-1-20)

▽2日目 11月16日(土)

午前9時30分～午後1時

「シエフからのメッセージ料理」ふれあい文化センター料理講習室(大谷6-14)

※ 2日とも参加してください。定員 30人程度(申込先着順) 持ってくるもの エプロン、三角巾

費用 500円(材料費)

申込方法 8月8日(木)までにファックスか往復ハガキで住所、氏名、学年、学校名、連絡先を伝える

申込・問い合わせ先 子ども料理名人育成事業事務局(〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50 福岡教育事務所内)

☎(643)0116

☎(643)0121

「家庭の日」親子ふれあい事業 親子で野外料理

日常生活から少し離れて、親子で野外料理に挑戦してみませんか。緑の中で散策もできます。

日時 8月18日(日)

午前9時～午後1時

場所 市野外活動場(大野城市牛頸2374-2)

内容

▽野外料理づくり
▽レクリエーションなど
定員 50人(申込先着順)

参加費 一人300円

講師 吉村和昭さん(わくわく)

ドキドキ研究所代表) 申込方法 7月1日(月)～31日(水)に電話か直接窓口で申し込む

ホームヘルパー2級課程 土日コース受講者募集

(福岡県市町村振興協会は、現在ホームヘルプサービスに従事するか、これから従事しようとする人を対象に養成研修を開きます。)

日程

▽講義・実技 8月25日(日)～12月29日(日)の毎週日曜日

▽実習 11月11日(月)～3月28日(金)のうち計4日間

会場 九州情報大学博多駅前ビル(福岡市博多区博多駅南2-15-7)

募集定員 10人(申込多数の場合には抽選)

受講料 2万円(テキスト代など)

申込方法 7月19日(金)までに高齢障害課窓口備え付けの受講

申込書に必要事項を記入、押印して提出する



その他

青年経営者の集い 春日市商工会青年部

市内で事業を営む人や、これから独立して開業しようとする人から20～30歳代の人を対象にした青年経営者の集いです。

日時 7月24日(水)

午後7時30分～9時

(受付 午後6時30分～)

会場 市商工会館大ホール(伯玄町2-24)

内容 若手経営者の体験発表、名刺交換会、懇親会など

参加費 1,000円

申込方法 7月19日(金)までに電話で申し込む

申込・問い合わせ先 市商工会

☎(581)1407

ナギの木苑 使用料改定します

7月1日から、老人福祉センター「ナギの木苑」の入場料(使用料)が改定されます。ご協力をお願いします。

改定後の料金

○市内居住者

- ▷60歳以上・障害者・小学生 100円
- ▷その他の人(中学生～59歳) 200円

○市外居住者

- ▷小学生以上 300円

※ いずれも未就学児は無料です

問い合わせ先 高齢障害課

いろいろ

ご注意ください 国民健康保険税の滞納

保険証を返してもらいます

災害にあうなどの特別な事情がないのに、1年以上国民健康保険税を滞納している場合、保険証を返してもらい、代わりに資格証明書(10割)を支払わなければなりません。

資格証明書とは

保険証で病院にかかると、一部負担金(医療費の3割または2割)を支払って済みますが、資格証明書の場合は、医療費全額(10割)を支払わなければなりません。

払戻しは受けられるの

申請により医療費の7割または8割相当額の払戻しを受けることができますが、1年6か月以上保険税を滞納した場合は、払戻分の全部または一部が差し止められます。

それでもなお納付がない場合は、差し止めている払戻分を滞納している保険税に充てます。

このようにならないためにも、納付が困難なときは、お早めに相談してください。

(国保年金課)

あそぼ〜児童センター

おばけやしき

毎年恒例の「おばけやしき」。今年はどんなおばけが出るのかな。

7月から8月にかけて、各児童センターに出現します。

※ おばけやしきの準備を手伝ってくれるボランティアを募集しています。

詳しくは、各児童センターにお問い合わせください。



		すく	ひかりまち	けかつ
		須玖児童センター ☎ (573) 2431 須玖南1-91	光町児童センター ☎ (501) 7014 光町2-180-4	毛勝児童センター ☎ (581) 5614 大土居1-38
7月のスケジュール	6日(土)	和紙で花づくり(ブルーデイズ) 午後1時30分~、小学生以上、10人、 200円、要申し込み	挑戦ギネス 午後2時~	七夕のおはなし会 午後2時~
	7日(日)	ぼうけんまる七夕まつり (おはなしひろば、7・8・9月おたんじょう会) 午後3時~	●もうすぐおばけやしき スタッフ集合! ① 午前10時30分~正午、小学3年生以上 20人、要申し込み ●七夕おはなし会 午後1時~	
	9日(火)	●おまたせ! トランポリン 午後3時~ ●すくすく育児相談 午前10時~正午		アップル・フリーマーケット(子ども用品) 午前10時~午後2時
	13日(土)	●おはなしはじまるよ◎ 午前10時30分~11時		
	14日(日)	おばけやしきボランティアあつまれ! 午後2時~、中学生以上	●もうすぐおばけやしき スタッフ集合! ② (詳しくは、7日を見てください。)	めざせオリンピック 午後2時~
	17日(水)	おほしさまキラキラ(プラネタリウム) 午後1時~	●おもちゃ図書館 午前10時~正午 ●さくらんぼ広場 午前10時30分~ 場所: 春日公園公民館	
	18日(木)	おほしさまキラキラ(プラネタリウム) 午後1時~		
	19日(金)	おほしさまキラキラ(プラネタリウム) 午後1時~	暑中お見舞い申し上げます! かき氷まつり 午後2時~	おばけやしき ①午後1時30分~4時 ②午後6時30分 ~9時 ※各先着300人(受付①午後0時 30分~②午後5時30分~)
	21日(日)	●おほしさまキラキラ(プラネタリウム) 午後10時~ ●おばけやしきボランティアあつまれ! 午後2時~、中学生以上	もうすぐおばけやしき スタッフ集合! ③ (詳しくは、7日を見てください。)	
	23日(火)	にじみ絵うちわづくり ①午前10時30分~、②午後2時~ 小学生以上、各10人、50円	プールあそび ①午前10時30分~正午、幼児 ②午後2時~、小学生 ※いずれも自由参加	冷た~いスライムづくり 50円
	24日(水)		プールあそび ①午前10時30分~正午、幼児 ②午後2時~、小学生 ※いずれも自由参加	●冷た~いスライムづくり 50円 ●みさんの宝さがしゲーム 午後2時~、小学生以上
	25日(木)			冷た~いスライムづくり 50円
	26日(金)			●冷た~いスライムづくり 50円 ●毛勝サイエンス実験室 午後2時~ 小学生以上、20円、要申し込み
	27日(土)	●姚先生の囲碁教室 午前10時~、10人、要申し込み ●一輪車教室 午後2時~4時 小学生以上、10人、要申し込み	●暑中お見舞い申し上げます! うでずもう 午後2時~ ●もうすぐおばけやしき スタッフ集合! ④ 午後3時~	冷た~いスライムづくり 50円
	28日(日)	●ピースDEアクセサリ 午前10時~、小学生以上、10人、 300円、要申し込み ●おばけやしきボランティアあつまれ! 午後2時~、中学生以上	おばけやしき ①午後2時~②午後7時~(受付①午後1 時30分~4時②午後6時30分~8時)	冷た~いスライムづくり 50円
30日(火)	川遊びに行こう! 場所: 中ノ島公園(那珂川町) 出発時刻: 光町 午前10時00分、須玖 午前10時15分、毛勝 午前10時30分 帰着時刻(予定): 午後4時 小学4年生以上、各館10人、弁当・水筒・水着など持参、要申し込み ※ 天候により中止することがあります。			
31日(水)	プールあそび 午前11時~12時、 幼児のみ(自由参加)	白熱! 水かけジャンケン 午後2時~、小学生以上 ※着替え持参	うっち~の水でっぽう大会! 午後2時~ 小学生以上、20人、要申し込み	
幼児向け 遊びの広場 (自由参加)	たんぼ広場 午前10時30分~ 2日、9日	ピヨピヨ広場 午前11時~ 2日、9日	アップル広場 午前11時~ 2日	
伝言板	※ (網がけ) の行事は、幼児も参加出来ます。保護者同伴で遊びに来てください。 ※ 表中の金額は参加費(材料代や交通費)です。 ※ 要申し込みは7月2日(火) 午後5時から受け付けます。電話でも受け付けます。(小学生以上は本人申し込み)			
休館日	1日、8日、15日、16日(安全点検日)、20日(海の日)、22日、29日			

問1

金属類のゴミとして出せるのは？

- ①3kgまで
- ②5kgまで
- ③7kgまで

問2

同和問題の始まりと考えられるのは？

- ①弥生時代
- ②江戸時代
- ③大正時代

問3

国民健康保険税を滞納すると、保険証を？

- ①返さなければならない
- ②破らなければならない
- ③もらわなければならない

問4

出前トーク「市長と語る」7月1日の開催地区は？

- ①千歳町
- ②下白水南
- ③光町

問5

「市民表彰」の推薦区分は？

- ①4つ
- ②5つ
- ③6つ

応募方法 ハガキに、①市報の月日号②クイズの答え③住所④氏名⑤電話番号⑥市報に関する感想や要望などを書いて、送ってください。

あて先 〒816-8501

春日市役所広報担当

締め切り日 7月22日(月) (必着)

※ 全問正解者の中から抽選で、10人に図書券(500円分)を差し上げます。

なお、賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

ヒント ほかのページを見てください。

前回の答え

- 問1 ②不法投棄
- 問2 ①いきいきクラブ
- 問3 ③6月23日～6月29日
- 問4 ③50mプール
- 問5 ②菌を食べる
(応募総数 52通)

車の通勤はやめようというものだ。特別の事情がある職員は別に、初日の6月14日は、そのほとんどが徒歩や自転車出勤した。これも排気ガスによる地球温暖化防止に向けたささやかな取り組みだが、職員の意識は確実に向上している▼ところでノーマイカーデーの初日、午後5時の終業とともに庁舎内から職員の姿が消えた。ノー残業デーではない。あちらこちらの課で飲み会を思い立ったらしい。アルコール消費がエネルギー消費とは無縁ではないとしたら、温暖化防止への道は長い。(後)

曇りのち晴れ

民謡はわたしの生活の一部

「八女茶山唄日本一大会」 少年少女の部準優勝



井上 いのうえ

麻美さん

(14歳)

「5歳のころ、おばあちゃんに通っていた公民館の民謡教室について行ったのが始まりです」。

このほど「八女茶山唄日本一大会」の少年少女の部で準優勝した井上麻美さん(春日西中2年)は、民謡の世界に入ったきっかけをこう話します。

この大会は八女茶の産地である八女郡黒木町が、当地の民謡「茶山唄」の普及とお茶の産業振興を目的に毎年行っているもので、今年で19回目。今回は、九州全域から出場した259人が、尺八を伴奏に自慢ののどを競いました。

このうち「少年少女の部」に出場したのは中学生までの

22人。紺の着物に赤い前掛けの茶摘み姿で出場した井上さんは、あがることもなく実力を発揮し、準優勝を勝ち取りました。

しかし、感想を尋ねると「結果発表を聞いたとき、うれしいというより悔しかった」と意外な返事。それもそのはず、井上さんは、5月に行われた「少年少女民謡福岡県大会」中学生の部でも見事3位に入賞。来たる8月の全国大会への切符も手にしていたのです。

「練習は、いまでもおばあちゃんと一緒に小倉公民館民謡教室に通っています。月に3回、毎回2時間の練習が待ち遠しくて。最近では、三味線も習い始めたんですよ」。井上

さんにとって、民謡はもう生活の一部となっているようです。

そんな井上さんも「家では民謡は一切練習しません。四六時中好きな歌手のCDを聴いています」。普段は、流行の音楽を聴きながら友だちとのメール交換を楽しむ普通の中学生なのです。

今、全国大会に向けて最後の調整に入っている井上さん。歌うのは「隠岐祝い音頭」だそうです。

始めは先輩、やがてライバル、そして今では心強い「付き人」としておばあちゃんが東京まで付き添ってくれることになっていきます。健闘を祈ります。

散歩道

地球温暖化を憂う



暑い夏が巡ってきた。年々、夏の暑さが増しているような気がしてならない。夜になってもこう暑いのは、地球が病んでいる証拠に違いない▼市は、今年も市役所内の冷房温度を28℃に抑えるエコオフィスを実践している。エネルギー消費を抑制し、経費節減と地球温暖化防止に少しでも貢献しようという姿勢だ。ただ、仕事の効率を維持するため、職員は上着とネクタイを着用禁止に。その分、来庁する市民に失礼のないよう、より一層、接遇にも心掛けていく▼このエコオフィスを新たにノーマイカーデーが加わった。月に一度、車での通勤はやめようというものだ。特別の事情がある職員は別に、初日の6月14日は、そのほとんどが徒歩や自転車出勤した。これも排気ガスによる地球温暖化防止に向けたささやかな取り組みだが、職員の意識は確実に向上している▼ところでノーマイカーデーの初日、午後5時の終業とともに庁舎内から職員の姿が消えた。ノー残業デーではない。あちらこちらの課で飲み会を思い立ったらしい。アルコール消費がエネルギー消費とは無縁ではないとしたら、温暖化防止への道は長い。(後)

市制30周年記念

ゴスペル合唱団練習開始

市制30周年記念式典で披露するゴスペル合唱団の結成式と初練習が、6月1日、市役所で行われました。

この日は女性101人、男性19人が参加。初日はパート分けも兼ねて「ハッピーバースデー」をみんなで練習しました。年齢や経験はさまざまでしたが、みんな歌を通じて春日市の30周年を祝おうという気持ちは一緒のようでした。

講師を務める澄川徹さんも「こんなに大勢を指導するのは久しぶり。11月のステージは素晴らしいものにしたい。」と意気込みを語ってくれました。



△熱のこもった練習が始まりました

自然って面白いね

親子環境リーダー養成研修

国立夜須高原少年自然の家で第1回親子環境リーダー育成事業が、5月18・19日に行われました。

この日参加したのは親子35人。森の色あわせ(カードに示された色と同じ色の植物を探し出すゲーム)やワールドピング(指示されたものを探し出し、カードのます目を埋めるゲーム)など、自然にふれあう「ネイチャーゲーム」を楽しみました。

日ごろ、自然と親しむ機会が少ない子どもたちは、目を輝かせながら火打ち石を使った火おこしや木のキーホルダー作りに夢中で取り組んでいました。

参加者たちはこの体験を通して、自然の楽しさや大切さを、体で感じ、学ぶことができたようです。



△ネイチャーゲームで使ったカード

△この葉っぱは、どの色に似てるかな

スポーツ少年団認定式 オリンピック選手が激励

市内34の少年スポーツ団体が加盟する「春日市スポーツ少年団」の認定式が、6月9日、ふれあい文化センターで行われ、所属する団員約500人が参加しました。

式典では、新たな指導員やジュニアリーダーなどが認定され、長年、指導に携わってきた人への感謝状贈呈なども行われました。

式典後、スピードスケートの元オリンピック選手山田乃扶子さんが「スポーツを通して思うこと」と題して講演。オリンピック出場までの自分の経験を基に、「“なりたい”ではなく“なるんだ”」と決意することが目標達成の第一歩。それに向けて人一倍努力すること。いつもライバルは自分自身です」と団員にアドバイスしました。



△講演した山田さん



5月の人の動き

市の人口	107,702人
(前月比+)	112人
女	54,586人
男	53,116人
世帯数	41,671世帯
転入	665人
出生	134人
転出	582人
死亡	43人
	(5月31日現在)

市報かすが
発行/春日市役所
編集/春日市役所情報政策課広報担当
印刷/(資)四ヶ所印刷
〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5
☎092(584)1111
URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。



◆モデルさんには、写真をさしあげます。

△修学旅行に行ってきたま〜す